

自動開栓トルク測定装置(MTP)後継機のご紹介 (MODEL:MTP-※NT)

1994年の発売開始よりご愛顧をいただいております「自動開栓トルク測定装置」MTPシリーズの販売を終了しあらたにMTPシリーズとして生まれ変わりました。

本体測定部は大きな変更はありませんので従来の測定部品は継続してお使いいただけます。

新タイプはアナライザがカラー液晶のタッチパネル画面となったためより一層使い易く進化しております。

新たな機能としてチェック圧の設定を測定品種毎にメモリ出来ますので容器種毎に最適のチャック圧にて開閉栓の測定動作が可能となります。

従来の装置の改造も可能ですのでお問い合わせ下さい。



■主な特徴(新機能)

1. キャップを掴む力をトルク測定値からフィードバックしコントロールします。
すなわち、小さなトルクで開くキャップには小さな把握力しか発生しません。
2. チャックの圧力の設定値を品種毎に管理(設定)することが出来ます。
品種の選択はタッチパネルの画面から行います。
3. 測定結果に影響を及ぼすパラメーターの変更設定は管理者しか変更出来ません。パスワード管理

■その他の特徴

1. 置いてスタートボタンを押すだけの簡単測定
2. 人手による測定のバラツキ防止
3. トルクー開栓角度のディスプレイ表示
4. ブリッジブレイク角度の測定(ボタン入力)
5. リークブレイク角度の測定(ボタン入力)
6. 閉栓時のトルク変化の測定
7. 低速キャップパとして生産機としての利用

■あると便利なオプション部品

トルク測定器の簡易検査用「トルク発生器」MODEL:T189A01

■測定する前にトルク測定機器の精度確認をするための治具です。

■使用中の測定機器を毎日(毎回)校正するのは大変な労力とコストがかかります。

本パーツを使用することで簡単に使用測定器の精度がずれていないかを判断出来ます。

■非接触マグネットによるトルク発生方式ですので使用中のトルク低下はほとんど発生しません。※1年で最大0.1%の減磁



<お問い合わせ先>

京都技研工業株式会社

〒611-0041 京都府宇治市槇島町吹前97-16

TEL 0774-23-7675 FAX 0774-23-8103

E-MAIL info@kyotogiken.co.jp

2015.04.15 kyotogiken.co.jp